



山形県の下水道

山 形 県
令和3年 10月

はじめに

下水道は、わたしたち県民の快適な生活環境の確保や、最上川をはじめとする河川等の水環境の保全に欠かすことの出来ない施設です。

また、下水道のもう一つの役割である浸水対策を進めることにより、近年のゲリラ豪雨などの大雨に対応できる安全安心な生活環境を創出しています。

さらには、下水道の特性を活かして、汚水処理の過程で生じる下水汚泥を原料としたコンポストなどの肥料や燃料へのリサイクル、汚泥処理の過程で発生する消化ガスによる発電や緩衝緑地等を利用した太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入供給を進めています。

このように、下水道は重要な社会基盤であり、日頃から計画的、継続的にサービスを提供することが必要であることから、災害が発生した場合でも、速やかにその機能を維持、回復させることが求められています。

このため、今後発生が予想される災害等に備えるための対策の強化や業務継続計画の策定・見直しを進めるとともに、日々の安定処理を確保するため、施設の改築更新などに重点的に取り組んでいるところです。

これからも、快適で安全安心な生活環境を県民に提供し続けるため、下水道施設の着実な整備と円滑な管理運営を積極的に推進してまいります。

山形県流域下水道のデザインマンホール蓋

村山処理区

【最上川と小鶴銅舟】



庄内処理区(酒田幹線)

【トビシマカンゾウ】



庄内処理区(藤島余目幹線)

【藤の花】



庄内処理区(余目幹線他)

【ヒマワリ】



庄内処理区(立川余目幹線)

【ヤマユリ】



庄内処理区(三川幹線)

【菜の花】



マンホールカードについて 詳しくは 19 ページをご覧ください。

目 次

| | | |
|---|-------------------------|----|
| 1 | 下水道について | |
| | (1) 下水道の役割 | 1 |
| | (2) 下水道のしくみ | 3 |
| | (3) 下水道の種類 | 4 |
| | (4) 下水道に関する法令・構想等の体系 | 5 |
| 2 | 下水道の計画について | |
| | (1) 最上川流域別下水道整備総合計画 | 5 |
| | (2) 山形県生活排水処理施設整備基本構想 | 6 |
| | (3) 現状と目標 | 7 |
| | (4) 公共用水域の水質保全 | 10 |
| | ※トピックス【下水道PR活動】 | 12 |
| 3 | 下水道の現状について | |
| | (1) 下水道普及率 | 13 |
| | (2) 下水道施設の状況 | 15 |
| | ※トピックス【マンホールカード】 | 19 |
| | (3) 下水道施設整備の推移 | 20 |
| | (4) 下水道による処理水量と水洗化人口の推移 | 20 |
| | (5) 下水道建設事業費の推移 | 21 |
| | (6) 下水道管理費 | 21 |
| | (7) 下水汚泥の状況 | 22 |
| | (8) 下水道ストックマネジメント計画 | 24 |
| | (9) 雨水対策事業 | 25 |
| 4 | 県が実施している事業（流域下水道事業等） | |
| | (1) 流域下水道事業の概要 | 27 |
| | (2) 流域下水道事業会計（公営企業会計） | 29 |
| | (3) 事業費の推移 | 31 |
| | (4) 起債残高の推移 | 32 |
| | (5) 再生可能エネルギーの取組み | 33 |
| | (6) 下水道事業の課題 | 33 |
| 5 | その他 | |
| | (1) 下水道の歩み | 36 |
| | ※トピックス【生まれ変わる下水汚泥】 | 37 |
| | (2) 下水道・問い合わせ先（市町村・県） | 38 |